

資料5 学校評価、生徒・保護者アンケートの分析及び改善に向けて

「ふるさと平野を愛し、誇りを持って 地域に貢献できる子どもの育成」を目指し、本校教育の一層の充実を図るため、学校評価を実施しました。また、生徒・保護者対象のアンケートも実施しました。これらの結果を踏まえ、課題の改善に取り組んでいきます。

2学期の課題と3学期の具体的な重点取組事項

肯定率が低かった2項目			肯定率		
			生徒	保護者	教職員
Ⅱ	4	宿題や自主学習など、計画的に家庭学習に取り組んでいる。	83 %	74 %	86 %
Ⅳ	17	スマホやゲームなどを安全面に気を付けて使っている。	83 %	69 %	71 %

1 学校運営について

3学期の具体的な重点取組事項、来年度に向けての検討事項

- ◆来年度に向け、行事の精選を行い、一つ一つの行事を充実させます。
 - ・各行事において、生徒一人一人の個性が輝く場、集団でのまとまりが輝く場を設定し、心に残る行事を目指します。
 - ・今年度同様、運動会の5月実施に向け、幼・小・中・地域が連携し、計画的に準備を進めていきます。
- ◆部活動の充実に努めます。
 - ・有意義な部活動になるよう、活動内容、活動時間等について、家庭と連携しながら生徒を支えていける体制を整えます。

2 教育課程・学習指導について

3学期の具体的な重点取組事項、来年度に向けての検討事項

- ◆基礎学力の定着を目指し、家庭学習の充実に取り組みます。
 - ・ドリカムノートの継続、スマイルドリル等のICTを活用するなど、計画的な取組を充実させることで基礎学力の定着を図ります。
- ◆学年に応じた進路指導を充実させます。
 - ・県立高校の再編、入試制度の変更に関する指導を計画的に実施します。

3 生徒指導について

3学期の具体的な重点取組事項、来年度に向けての検討事項

- ◆教育相談やあゆみ指導をより一層充実させるとともに、日頃から生徒と教職員間でのコミュニケーションを充実させ、生徒理解の充実、信頼関係の構築に努めます。
- ◆不登校生徒に対する対応では、より良い指導を目指し組織で対応していきます。

4 健康・安全管理について

3学期の具体的な重点取組事項、来年度に向けての検討事項

- ◆規則正しい生活習慣の定着に努めます。
 - ・生活習慣の改善が必要な生徒には、担任や養護教諭を通じて、声掛けや個別の支援を行います。
 - ・スマホやゲームを健康面・安全面に配慮して利用できるよう、通信等を通じて、引き続き生徒や保護者への啓発活動を充実させます。また、スマホやSNSの利用の仕方についての講習会を行います。

5 保護者・地域との連携について

3学期の具体的な重点取組事項、来年度に向けての検討事項

- ◆地域との連携をさらに充実させ、地域の一員であることを自覚させるとともに、「ふるさとを大切にしていこう」という気持ちを育む教育を実施します。